

## 平成 23 年度まちづくり懇談会会議録【河城地区】

日 時 平成 23 年 8 月 18 日 19 : 00 ~  
会 場 河城地区センター  
参加者 69 人

市長からの「防災対策について」と題した説明のあと、参加者の皆さまとの懇談（質疑応答）に入りました。

### (1)防災対策に関する意見交換

地区自治会からのご意見・ご質問

#### 下倉沢：災害時における飲料水の確保について

災害により市の上水道からの供給が受けられない状況が発生した場合への対応は。（浄水器 各自治会への設置など）

#### 総務企画部長

本市では地震などの大規模災害時には、市応急給水計画により各種給水用具などを有効に活用し、応急給水活動の実施を考えています。

市民の皆さまには、各家庭における最低 3 日分の食料、水の備蓄を進めていただくことはもちろん、各自主防災会でも御質問の浄水機の配備を検討していただきたいと思ひます。導入については、市の自主防災会育成補助制度を有効活用し、導入していただきたいと思ひます。

#### 災害時の飲料水に関する件（湧水・井戸水の飲用可否）

大地震があった時、水道が出なくなった時に湧水、井戸水、川の水を飲料水に出来るか。

1 年又は 2 年に 1 回、検査してくれるか。検査は無料か有料か。どの課へ持っていくのか。

#### 生活環境部長

飲用目的として安全に利用するためには、水道法の規定により約 50 項目の水質検査が必要となり、概ね 24 万円の費用が掛かるようです。

また、一般的な水質の目安として、大腸菌や一般細菌など約 10 項目を検査・確認する「簡易飲適」と言われる簡易検査があります。この簡易的な検査ですと、10 項目で 6,100 円、13 項目で 10,100 円とのことあります。

掛川保健所内の食品衛生協会にて、有料になりますが月1回実施をしておりますので、そちらをご利用いただきたいと思います。

食品衛生協会のお問合せ先は(23-6464)となります。

会場からのご意見・ご質問

西富田：男性

1、先日の台風6号上陸の際に感じたが、台風の影響で高波が発生し、それが地震による津波と合わさった時の津波はどの程度の規模になると想定しているか？

2、各地区にある防水タンクの水の入替を自治会からの申請に基づいて行うということになっているが、以前は消防団の方が定期的にやってくれていた。現在の形に変更された背景はなんなのか？

安全課長

台風が来ると波浪の関係で波が大きくなり、さらに地震が起きると想定外の津波が発生する可能性があります。波高は風速によりますが、第三次被害想定におきましては遠州灘の河口付近で6.7M、これに風が作用するという形になってくると思います。ご質問があったように、地震と台風が同時に起きる想定がこれからされてくるのか、同時に起きる想定というのはされた例がないので、基本的には一つ一つの事例を分析していくという想定になると思う。

消防長

地域の消防団の担当が入れ替わった中で、どのような背景でそうなったのか現在答えを持ち合わせていないので、明日お答えいたします。

潮海寺：男性

先ほどの市長のお話では、津波の話は菊川市の南部でのみ想定されているようだが、安政の大地震の際に川を伝って大きな波が来るということで、大頭龍神社へ避難したという記録がある。ということは、津波の問題は菊川市南部だけの問題ではないのではないか？ どういった情報から津波は市の南部地域だけの問題だと考えたのか？

太田市長

私の知る範囲では、安政の大地震の際には、今の150号線よりも北へは来ていないという認識で、大頭龍まで逃げたという話については今初めて聞いたものですから、調査させていただきます。

先ほど私が述べた話は第3次被害想定での話でして、地方防災会議における津波、東海地震の想定の話をしていただきました。3連動、4連動といった想定の話については、新たな知見の中で津波への対策の話が出てくると思います。したがって先ほどの話については、現在の国、県、市の防災計画の中で示されている数字ですので、誤解のないようにお願いします。

#### 潮海寺：男性

防災計画の見直しを進めていると思いますが、情報を収集する場合の連絡網、例えば河城地区センターと各自治会や、あるいは自治会と各班長との連絡網が、どのような状況でもきちんと機能するのかどうか調査してもらいたい。小型トランシーバーを用いれば比較的容易に連絡が取り合えるのではないかと。

牧之原市が浜岡原子力発電所に対する住民意識アンケートを行ったが、菊川市はやるつもりがあるのか？

#### 安全課長

実際に震災が起きた場合、市の職員もどういった状況にあるかわかりません。居場所や状況も様々ですので、第一に自分の身の安全を確保してください。その後の連絡は、菊川市においては同報無線を活用します。各ご家庭にも個別受信機が設置されていると思います。これを活用し、市民の方々へ現在の情報をお伝えしようと思います。

さらに地域の中での情報伝達手段としましては、各地区センターに設置してある地域防災無線を活用し、派遣職員から市へ情報を吸い上げます。その後の対応につきましても、地域防災無線を通じて派遣職員へ指示を出すような形になります。また各避難所にも、地域防災無線を配備してあります。各避難所への連絡もこちらの無線を通じて行います。各自治会内での情報のやり取りにつきましても、トランシーバーを使っていただければと思います。

#### 企画政策課長

牧之原市が市民アンケートを行ったことは承知しております。ただ先ほどの市長のご説明にもありました通り、まだ福島原発の事故が収束していない現状で、現在どこまでの安全対策ができているのか、またこれからどのような対策が必要なのか、市民の方がどのように避難するかの防災計画につきましても、これから更なる見直しが必要となってまいります。やらなければならないことがいくつもある中で、浜岡原発の運転再開を問う時期ではないかと思えます。ですので、菊川市としましては、市民の方に対して浜岡原発運転再開の是非を問うような市民アンケートを実施するつもりはございません。

和田：男性

大災害が起きた際に避難する小学校、中学校の耐震性は確保されているのか。

企画政策課長

一般的な話ですと、建築基準法という法律は大きな災害があるたびに法律が改正されており、耐震性は向上しています。昭和 56 年に建築基準法の大きな改正があり、それ以降に建設された建物については新しい基準で建てられているため、安全だということが言われております。また、学校等施設につきましては、特に重要な施設ということで重要度係数というものがあり、通常の住宅のような建物よりは割り増しされた耐震基準を用いて建設されています。ですので、新しい基準に基づいて建設された公共施設につきましては、住宅等よりも安全度が高い、おそらく 1.2 倍程度高いと思います。

そういった観点から、河城小学校の体育館につきましては、新しい耐震基準で建てられていますので、まず安全だと思います。学校の校舎の関係ですけれども、増築した方の校舎につきましては、これも新しい基準で作られています。旧校舎（職員室のある校舎）につきましては、昭和 56 年以前に作られていますけれども、耐震補強をしておりますので、耐震上は問題ないと思います。河城地区センターにつきましても、昭和 57 年に建設されていると思いますので、新しい基準で作られていますので耐震上は問題ないかと思えます。

市の公共施設につきましては、すべての施設が耐震基準を満たしているわけではないものですから、順番に耐震補強をしたりしておりますけれども、河城地区につきましては、学校も体育館も地区センターにつきましても新しい建築基準で作られているので、耐震上は問題ないかと思えます。

和田：男性

防災拠点がいっぱいしていれば初動がよく、後々の対応がだいぶ違うという話がありました。新しい防災拠点の話をお聞きしましたが、その標高、現在計画されている地盤の高さは、津波の被害をどのように検討して決めたのか、教えていただきたい。

安全課長

今回計画されています標高はおおよそ 15M です。15M が低いという方もいらっしゃると思いますが、海からの距離は 8～10KM 弱になります。地盤につきましては、一般的には軟弱地盤地域といわれておりますが、すぐ南側に山がせり出しており、地盤がある程度浅い位置に出ています。地盤に基礎杭を打ち込むような建築方法でするので、十分な耐久性がとられることは間違いありません。

### 再質問

今回消防庁舎を新設する場所は昔から洪水の起こりやすい地域で、いざ水が出れば周りが池になってしまう場所。そんな中消防署だけが高い位置にあっても、そもそも出動することができないのではないかと？

### 企画政策課長

新設する消防庁舎につきましては、出る方向を複数用意するという方向で話を進めております。昨年検討していく中で、消防署に接続する道路の整備についても、今後考えていく必要があるということで、市のほうでも道路整備をしていかなければならないと考えております。

## (2)まちづくり全般に関する意見交換

### 地区自治会からのご意見・ご質問

#### 未利用地の活用促進について

民間等が所有する未利用地が多く見られるので、地域の活性化に利用できればと思うが、一自治会の力では十分なことができないので、行政のバックアップをお願いしたい。市として未利用地の今後についてどう考えるか。

#### 総務企画部長

土地の有効利用については、地域のみなさんのご期待に添えるような土地利用が図られることが理想ですが、私有地となりますと土地所有者のご意向を尊重しなければなりません。

市としましても、利用可能な土地であれば活用していただくことが望ましいと考えますので、土地を利用したい方と所有する土地を利用して欲しい方との情報があれば、支援をしていきたいと考えております。

#### 自治会と通学区との整合性について

各地区自治会は、地域社会を構成する基本的な単位であると考えられますが、現在、地区自治会と通学区域とが一部混在して長期間据置の状態が続いているのが現状です。

この状況の背景には、児童生徒数の問題等もあるかと思料されますが、地域一丸となって青少年健全育成に取り組もうとしているなかで、現行の学区編成は、現状に即したものとは言い難いと考えますが、いかがなものでしょうか。市当局の考えをお伺いしたい。

例：六郷地区自治会の中で、河城小学校に通学している自治会としては、・虹の丘・宮下・雇用促進住宅第1・上本所団地

#### 教育文化部長

学区の編成は、「菊川市立小学校及び中学校の通学区域に関する規則」によって成されます。

市内小中学校の学区は、各自治会を中心に編成されているものの、地区によっては、自治会を分割もしくは、地区をまたいでの編成も存在します。

本来的には、地区毎に学区編成がされることが望ましいとも考えますが、あえて、現在の規則が制定された背景には次の3点が上げられます。

- 1 学校規模に応じた児童生徒の適正人数を図ること。
- 2 自治会範囲内での児童生徒の遠距離通学を解消すること。
- 3 地区及び自治会住民の意向を反映すること。

なお、通学区域に関する規則の改正は、地域住民の総意が前提となります。

#### 和田公園の環境美化について

和田公園は、都市公園の一つとして位置づけされていますが、従来設置されていたアスレチック施設は老朽化に伴い大半が撤去されています。

現在、コミュニティープールから奥側には、ベンチがありますが木造造りのために、表面のカビがひどく、とても腰掛けられる状態ではありません。

自然公園であるならば、せめて、ゆっくり、ベンチに腰掛けて、綺麗な空気をお腹いっぱい吸い込んで、英気を養うこと位、あってもよいのではないかと思います。

#### 建設経済部長

構造的には支障がないため、皆様に快適に腰掛けて頂けるよう、表面の汚れを除去し、腐食防止の塗装を今年度実施する予定となっておりますので、今しばらくお待ちいただきたいと思ひます。

#### 安全安心に対する対策（道路拡幅整備）について

- (1)安全な学童通学路の確保
- (2)防災活動の拠点となる消防車蔵置所の周辺道路整備

潮海寺地区は河城小学校区の西端にあたり、地域内に居住する小学生・中学生のほとんどが水神様と呼ばれる社の南、水神橋を通過します。橋の南には消防団第4分団1部の蔵置所があります。この付近は菊川の堤防決壊による被害を受けた所ですが、市当局の力添えにより河川は改修整備され安心となりました。

残された課題は蔵置所を中心とする北東側の道路と南北道路の脆弱さです。小中

学生は9年間この道を利用し、消防車・一般車・農耕者と併せて、富田、吉沢方面からの流入車輛などが交錯する道を通学しています。この状況を解消するため、厳しい財政事情の中とは思いますが、歩道付きで車輛のすれ違いが可能な道路幅が確保されるようお願いしたい。

#### 建設経済部長

平成6年当時、潮海寺橋の南側の道路拡幅改良について地元説明会が開催されましたが、関係者の合意が得られず事業着手には到っておりません。

通学路でもあり、直ちに事業化を図りたい箇所ではありますが、本要望路線と同程度、またはそれ以上の改良を必要とする箇所が市内に多く存在しておりますので、箇所付けには相当の時間を要することをご理解願います。

#### 広域連携アクセスについて

近い将来、菊川駅東側にJRアンダーパスが開通する明るい話題に夢が膨らんでおります。東名インターチェンジと同様に周辺は様変わりすると予測されます。このような中で、開通後には国道1号線掛川バイパス「道の駅」に通じる構想が必要だと思います。市としてはどのような考えを持っているか。

#### 建設経済部長

国道1号線掛川バイパス「道の駅」に通じる道路整備については、広域的な交通ネットワークづくりのためにも必要な道路だという認識ではありますが、現在、具体の計画はもっていません。少子・高齢・人口減少社会を確実に迎えるなど事業化には多くの課題もあり、様々な観点から関係者のご意見を伺うなかで検討していきます。

#### 鳥獣害予防策の補助金について

猟友会による有害鳥獣捕獲に対して、市から補助金が出ていることは存じていますが、それとは別に、就農者がイノシシ被害防止のために電気柵や侵入防止ネット等を設置する費用について、市から補助金を出す考えはありますか？

#### 建設経済部長

ご質問のイノシシ被害防止のための電気柵や侵入防止ネット設置の補助金につきましては、柵やネット等を配置することで特定の圃場被害を抑える事は出来ると思いますが、生息するイノシシの個体数減少には繋がらない事や、猟友会がイノシシ捕獲で用いる猟犬が感電する恐れがあるなど、解決すべく様々な課題がありますので補助金制度の創設も含め、関係機関と検討を進めてまいります。

#### 富田農村公園の車止めについて

富田農村公園内に設置されている車止めが石製で重い。行事の度に男性2人掛かりで取り外し、再設置をしていますが、軽量のパイプ形状のものに変更できないか。

#### 建設経済部長

車止めにつきまして状況を確認させていただきましたが、ご質問のとおり重い石の車止めが2つつ4箇所設置されており、毎回これを移動することは大変であろうと思われまます。

軽量のパイプへ変更できないかとの要望ですが、お話を聞きますと差込が長いことも取り外し時に障害となっているようでありますので、今後の対応策を担当課であります農林課と役員さんとで、ご相談させていただき改善したいと思っておりますので、よろしく申し上げます。

#### 歩行線場の障害電柱について

児童の通学路となる富田地内・オートサービス服部さん付近の横断歩道で、立ち位置直近の歩行線上に電柱があり、安全が確認しにくいので、電柱を早急に移設できないか。

#### 建設経済部長

歩行線上の障害電柱の移設について、学校関係者や交通指導員から具体的な指摘はされておりませんが、生徒・児童の安全確保の観点から現地確認をするなど相談をさせていただきます。

#### 会場からのご意見・ご質問

#### 沢水加

子供との交流の関係で、幼稚園から高校生までの子供がおりますが、その親御さんの世代の方はともかく、それ以上の年齢層になると誰がどこの家の子なのかわからない、という声をよく耳にします。防災面でのメリットもあるので、子供たちとの交流を深められるような場を設けてもらいたいと思います。

菊川東中学校の部活動に関して、もう少しがんばってほしいと思う。

#### 教育長

まず地域での子供たちの交流についてですが、教育委員会としましても、それぞれの地域の中での交流については進めております。地域のほうでもお祭り、運動会、防災訓練等の場で地域の子供たちに指導していただきたいと思っております。教育委員会といたしましても、地域のイベントへの参加を促しております。地域の皆さんと一

緒に子供たちを育てていきたいと考えておりますので、よろしくお願いします。

部活動につきましては、先生のボランティア的な要素が強いため、教育委員会としては部活動に力を入れてくれと指導することはできません。選考段階で部活動をやっていただけるか、という質問をしておりますが、これにつきましても強制力はありません。学校側も生徒側も多忙化している中で部活動に力を入れることができないという現状もあるかと思えます。

閉会